

同盟会かわら版



「同盟会かわら版」第7号

「塩谷町民指定廃棄物最終処分場反対同盟会」（通称：同盟会）発行

「県民説明会」への出席を 断固拒否します！

「指定廃棄物最終処分場」候補地選定問題に関し、環境省が来る5月14日（木）に宇都宮市内で一般県民向け説明会を開くとの報道が先ごろありました。この説明会への出席を同盟会は断固拒否します！理由は以下の通りです。

- 1) 最終処分場について環境省は「県民の理解を得る」ことを目的として、指定廃棄物の説明や施設の安全性を訴える模様ですが、これまで環境省は、「塩谷町での処分場建設ありき」の前提での対応に終始しております。このことは、一般の町民向け経過報告会でもご紹介した通り、町や同盟会の質問に対する回答からも明確であります。
- 2) 仮に県民がこの「説明会」に出席し、質問を行っても「現地の詳細調査を行ってから」というこれまでの、通り一遍の回答が繰り返されるでしょうし、反対意見を述べても「承りました」で終わってしまうことが予想されます。
- 3) そして、説明会終了後は環境省から「いくつかの意見もあったが、説明内容もご理解頂き、概ね了解を頂いた」とのニュアンスで、記者会見や報道向け発表がなされる恐れが十分に考えられます。
- 4) これらの状況は、塩谷町を孤立化させる危険もあり、（福田知事も述べている）「県民全体の問題」ということから目をそらされる恐れもあります。

これらのことから、われわれ同盟会は環境省の説明会への出席を断固拒否致します。我々はこの高原山の自然を守り抜き、子々孫々の為に、少しでも「放射能の危険」があるような施設は絶対に作らせてはなりません！！
その為にも指定廃棄物の「各都道府県での処理」を定めた「特措法の基本方針」見直しを求め、計画の「白紙撤回」を実現させるべく、今こそ町民・県民が一丸となって断固行動しようではありませんか！！

「塩谷町民指定廃棄物最終処分場反対同盟会」(通称：同盟会)発行

同盟会
かわら
版

5月14日(木)「塩谷町民フォーラム」の 開催を予定しています！

環境省の「県民説明会」当日、5月14日(木)に「塩谷町民フォーラム」(仮称)の開催を予定しています。テーマは検討中ですが、高原山の自然や、皆さんから質問の多い、高原山の地下水脈などについて、専門家の方の講演も交えたフォーラムとしたいと思います。

改めてご案内いたしますので、皆さんお誘い合わせの上奮ってご参加下さい。

「のぼり旗」販売、継続中です！

反対運動も約8か月を経過し、のぼり旗や立て看板の破損も見受けられるようになりました。同盟会では、反対表明の「のぼり旗」の追加販売を引き続き実施しています。

のぼり旗 1本 ￥1,000 ポール(旗竿)は無料です

旗のデザインは「同盟会かわら版(第6号)」でご紹介した通り、5種類ありますので、販売方法・内容については、同盟会事務所(☎0287-48-6230)または各区長さんにお問い合わせください。

我々の反対意思を明確に表明する手段として、今後も最大限の活用をお願いしますとともに、のぼり旗や立て看板の維持管理には、引き続き町民の皆さんのご協力を頂きたく、宜しく願い申し上げます。



「同盟会」の目指すもの

「指定廃棄物最終処分場詳細調査候補地」選定の「**白紙撤回**」を断固目指しています!!
その為にも「指定廃棄物は各都道府県内で処理を行う」ことを定めた「**特措法の基本方針**」の**見直し**を要求し、放射能を拡散させないことを訴えていきます!!